

# 妻籠宿の 可能性を信じて…

昭次さん  
2019年  
移住

インタビュー

ふじはら あきつぐ  
藤原 昭次さん  
(南木曾町出身)

姪  
ふじはら さやか  
藤原 清楓さん  
(南木曾町出身)

お仕事  
カフェ「好日珈琲」経営



**南木曾町へ帰郷したきっかけは何ですか？**

**昭次さん** 地元の高校を卒業後上京して約30年、服飾関係の仕事をしてきました。帰郷するたび、徐々に寂れていく町の様子が気になって、いつか故郷への恩返しというか、そんな活動ができればいいなと思っていたので、人生の次のチャレンジとして「故郷のためになることを」と、姪の清楓と一緒に妻籠宿でこのカフェを始めました。

**清楓さんは地元で働いていたそうですが**

**清楓さん** 高校卒業後都会に出るつもりだったんですが、都会に出てからの目的が明確には見えなかったので、しばらく地元で働いていました。そんな時、叔父さん(昭次さん)が帰ってきて一緒にカフェやらないかと誘ってくれたんです。店には自分のアイデアも盛り込めるので、やりがいを感じています。

**妻籠宿でこのカフェをやる意義は何ですか？**

**昭次さん** この宿場を50年にわたり守ってきた人達の苦勞をリスペクトしています。そのうえで、

これから必要なのは、さらに50年先を見据えたビジョンではないかと思うんです。20代の彼女みたいに若い人がやる店がもっと増えていけば、江戸時代の風情といったこれまで遺してきたものと、さらにプラスアルファの魅力を増やしているんじゃないかと思っています。

**「これから」についてどんなことを考えていますか？**

**清楓さん** 今は、美味しいコーヒーやガレットなど、お客さんに喜ばれるものを考えるのが楽しくてやっていますが、今後、自分が妻籠宿観光の新しい力として役に立っていけるなら嬉しいです。同じ世代の仲間も増えていけば嬉しいけど、やはりそのためにも地元で働く場所とか増えていってほしいですね。

**移住を考えている人にアドバイスはありますか？**

**昭次さん** 色々な人と繋がりを持てる様々な情報も得られます。地域を活性化するには、世代や立場を超えたディスカッションが重要だと私は思っているので、ぜひ、うちのカフェに寄ってください。交流しましょう！

